

令和8年度 アオコ情報（河川 No. 3）

6月16日に実施した調査の結果についてお知らせします。

- フィコシアニン濃度^{※1}は、新川、備前川及び土浦沖合がアオコレベルで0相当^{※2}でした。

新川、備前川及び土浦沖合のアオコレベル

<新川>

- ・ 神天橋、新港橋及び新川河口沖でアオコレベル0相当(フィコシアニン濃度：5～10 µg/L)でした。

<備前川>

- ・ 岩田橋、竹中橋及び備前川河口沖でアオコレベル0相当(フィコシアニン濃度：10～13 µg/L)でした。

<土浦沖合>

- ・ 土浦沖合①及び土浦沖合②でアオコレベル0相当(フィコシアニン濃度：8～11 µg/L)でした。

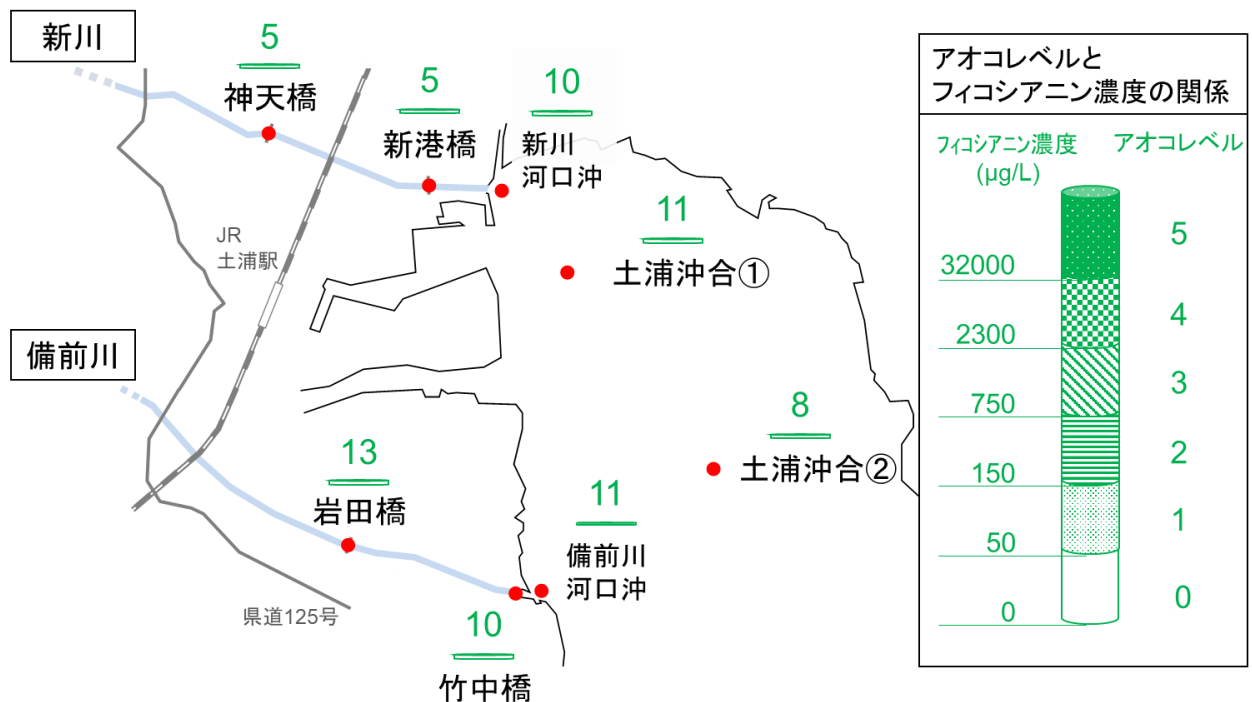


図1 フィコシアニン濃度の分布

※1 フィコシアニン

アオコの原因となる植物プランクトン（藍藻類）に含まれている色素です。フィコシアニン濃度はアオコの現存量と一定の相関があるため、アオコ現存量の目安になると考えられています。

※2 アオコレベル

アオコの発生状況を視覚的に把握するための指標です（参考：国土交通省霞ヶ浦河川事務所 HP：<http://www.ktr.mlit.go.jp/kasumi/kasumi00313.html>）。フィコシアニン濃度は、アオコレベル1で50 µg/L程度、アオコレベル2で150 µg/L程度、アオコレベル3で750 µg/L程度、アオコレベル4で2300 µg/L程度、アオコレベル5で32000 µg/L程度です（小日向ら，2012）。各レベルの写真は、別紙に掲載しています。

● 調査結果の詳細

表 調査結果

	新 川			備前川			土浦沖合	
	神天橋	新港橋	河口沖	岩田橋	竹中橋	河口沖	①	②
採水時刻	6月16日	6月16日	6月16日	6月16日	6月16日	6月16日	6月16日	6月16日
	10:38	10:26	10:05	11:04	11:16	9:34	9:58	9:45
水温 (°C)	24.6	25.5	25.8	26.0	26.2	25.0	26.0	25.6
pH	7.9	8.0	8.3	8.4	8.5	8.3	8.6	8.5
EC (mS/m)	26.5	42.1	29.6	20.1	23.6	27.5	30.0	30.9
透視度 (cm)	31	> 50	19	20	27	21	19	35
フィコシアニン (µg/L)	5	5	10	13	10	11	11	8
クロロフィル a (µg/L)	40	13	47	60	48	42	56	27

● (参考) アオコレベル

